



# 二葉とこども

第 17 号

発行元：社会福祉法人 二葉保育園 「二葉支援の会」

発行日：2014 年 7 月 1 日

## 子どもとその家族への支援

社会福祉法人二葉保育園は保育所 2 園、児童養護施設 2 園、乳児院 1 園を運営しており、現在、一時利用する子どもも含めると約 350 名の子どもたちが生活し、利用しています。開設以来、「子どもたちの幸せのために」を理念とし、児童福祉事業を展開していますが、保育所はもちろんのこと、児童養護施設や乳児院に入所している子どもたちにも親や家族がいます。子どもたちの幸せを追求するためには親や家族の幸せを追求することが不可欠だと日頃考えています。

私たちの国・日本はこれまで「家族」を大切にしてきた歴史がありますが、私は 30 年ほど前にアメリカ合衆国へ児童福祉研修に 2 週間ほど行った時のこと、ミネアポリスの知事が語った言葉を最近思い出しました。「我が国は今、家族が崩壊するような危機的な国になってしまっています。日本は家族制度を大切にしてきた歴史があります。今後も家族の絆を大切にしたい」という挨拶でしたが、今の日本は家族の絆が薄れて、親の養育力の低下が危惧されるような社会になってしまった気がしています。

私は 40 年ほど児童養護施設に関わってきましたが、崩壊状況になってしまった家族や、

関係が希薄になってしまっている家族をいくつも見てきました。そんな状況になっても子どもはやはり親や家族のことを常に気にかけていますし、親や家族が安定することが、子どもの育ちにとっても最も大切であるということを肌身に感じてきました。

親から見ても同様で、さまざまな理由で子育てが難しくなったり、別に生活しなければならなくなったりしても、親は子どもの状況がとても気になりますし、子どものためにもがんばらなければと思い、その親の努力が子どもの安定につながるのです。こうした子どもと親がお互いを思いやる気持ちを大切にしながら、子どもとその親や家族の橋渡しをするというのが、私たち児童福祉に関わる者の務めなのではないでしょうか。

子育てが難しい時代だからこそ、親や家族、そして寄り添う私たち支援者が一体となって、お互いの関係や絆を大切にしていけるべきではないかと思ったり、子どもの成長と安定にとって大人がもっと努力して取り組まなければならない事がある時代だとも思います。

社会福祉法人二葉保育園  
常務理事 武藤 素明



## 子どもの存在を中心に

二葉くすのき保育園 保育士 森本 裕美



保育園に通っている子どもたちの置かれている環境は本当に大人本位につくられてしまっていると感じます。また保護者の就労状況も近年厳しくなっていることも、その一つの原因ではないでしょうか。そんな中、母親が一人で子育てを担っている家庭も少なくありません。家族であっても一人ひとりの生活をたいせつに思うあまり、家族の中でもゆとりが失われつつある時代なのでしょう。

この社会状況を反映するかのように、二葉くすのき保育園に在園している子どもたちの大半は日々10時間以上、親元を離れ保育園で生活しています。保育園が家庭と共に子育ての役割を担っているので、子どもの存在は私たちの活動の中心におかれ、私たちの喜びの原点となるのです。

2015年(平成27年)4月に施行予定の「子ども・子育て支援制度」でうたわれている制度の内容からは、幼児教育が小学校との連続性を保障していくかのような思惑を感じさせます。しかし、保育を幼児教育という言葉で置き換えていくよりも、子どもを一人の人間として尊重していくことをこれまで通り大切にしていきたいと思っています。子ども自らすすんで行っていくさまざまな行為を認めて、支え、肯定的に映し返しながらか、心の動きに寄り添っていくことを日々の保育を通じて大切にしていきたいと思っています。



## かけがえのない親子のために

二葉乳児院 保育士 青木 晴香



乳児院は何らかの事情で家庭では生活ができない、生後5日目から就学前までのお子さんが生活する施設です。「施設入所」というのは親子共に苦しく辛いものです。それは入所前の状況がいかなるものであっても、だと思えます。二葉乳児院を利用するお子さんの親御さんの中にも入所を受け止めきれない親御さんも必要以上に自身を責めてしま



もう親御さんもいらっしやいます。

しかし、子どもは親が、そして家族が大好きで、特別であり、かけがえのない存在なのです。その気持ちを、私たちが心を込め代弁

していくことがお子さんにとって将来の家庭復帰に向けた第一歩だと思います。保護者の方と顔を合わせ、笑顔と温かいまなざしで、小さな一つひとつの育ちを伝え、子どもの思いを代弁するように努めています。

私事ですが、三年前にわが子を出産しました。家庭での子育てでは想像を超えて大変なものでした。妊娠、出産と同様に子育ても命がけです。それでも、仕事柄子どもの成長を信じていることができたから、大変さを共有できる仲間が近くにいたから、乗り越えることができました。子どもの育ちを知らず、仲間がいなかったらと思うと、もっと苦しいものであったと想像します。

子育ては一人ではできないものだと思います。家族で抱え込まないで、うまく周りを頼り、巻き込み、巻き込まれて、家族も子どもと共に育っていけるよう、少しでもそんな子育てのサポートができたならとここで思っています。

## 時代のニーズに応えられる保育園を目指して

二葉南元保育園 主任 山崎 雅世



現在日本では女性の社会進出に伴って、子どもがいてもフルタイム等で働く女性がより一層増えてきています。また、核家族化も進み、身近な人たちに子育てについての助言や助けを求めにくくなっています。このような実情もあって、保育園でも昔に比べると今の方が多様なサポートをより求められるようになったと感じます。

二葉南元保育園は来年度から、7時から20時までの長時間保育をスタートさせ、夕食の提供も始まります。ただ、保育が今より長くなっても、子育ての基本は家庭を大切にすることだと私たちは考えており、保育園では今まで以上に連絡帳のやり取りや、朝晩の送り迎えの際に子どもたちの様子について保護者と情報交換を丁寧に行うことを心がけていきたいと思っています。また、子育ての不安や悩みを一緒に考えていかれるように、これまで通り個人面

談も随時受け付けていきます。

現在、私たちは保育園への入所条件が整わないために通園がかなわない家庭にも一時保育という形での保育サービスを提供しています。新園舎ではさらにそのための専用室ができますので、より充実した支援が可能になると思っています。他にもベビーマッサージや離乳食試食会など、地域へ向けた取り組みもこれまで同様に行っています。

時代のニーズに応えながら、地域の子どもたちのために多様なサポートを提供していくことが、これからの保育園のあり方ではないかと考えています。



## 家庭支援チームの取り組み

二葉むさしが丘学園 家庭支援専門相談員 高橋 和子

二葉むさしが丘学園が、東京都から移譲された時には、家庭支援専門相談員という職種はありませんでした。私自身も初めての経験で右往左往しながら、手探り状態で進めてきました。昨年度からは家庭支援専門相談員と里親支援専門相談員が2人で家庭支援チームを作って、家庭支援をしています。

家庭支援専門相談員の仕事は大きく2つに分けることができます。1つ目は児童相談所を含めた対外的な機関との連携、2つ目が家族への支援です。具体的には子どもと保護者の方の面会に立ち合ったり、外泊の前後に保護者の方とお話をしたり、面会の設定をしたりしています。面会の立ち合いは、子どもの成長を保護者の方に伝えたり具体的な対応方法を保護者の方に伝えたり、したりする事が出来ますし、具体的な子育ての相談に乗ることもできます。

子どもを預けている保護者の中には子どもを預けていること

を負い目に思っている方も少なくありません。それでも今、出来る事をして下さりありがたいと考えています。片道2時間もかけて会いに来て、また同じ時間をかけて帰っていく方もいます。なるべく家族で良い時間を過ごして欲しいと思います。また私達と顔を合わせて話をしていくと、保護者の中には少しずつですが自分自身のことや子育てへの悩みや不安、子どもを家に引き取った後の事などを話して下さることもあります。

離れて生活する事を余儀なくされた家族が再び一緒に暮らすためにはどうしたらよいか、私たちも一緒に悩み、考えながら前に進んで行きたいと思っています。



## 親子の距離

二葉学園 家庭支援専門相談員 中谷 美子

二葉学園は、昨年11月に本園の建物が完成し、新しい建物での生活を送っています。新しい建物の3階に作った多目的な2DKの交流室を使って、入所中のお子さんとその親御さんが面会交流や宿泊交流を行っています。

先日も、たくさんの食材をかかえていらした親御さんがふとおっしゃいました。「ここのお部屋を使わせてもらうようになってから、子どもとの距離が縮まったような気がします」交流して間もない頃は、宿泊の様子

を伺った際に「歯みがきをさせてくれなくて困りました」というお話をされていたので、親御さんの落ち着いた笑顔を拝見して、「交流を重ねてきてよかった」と感じられました。「親子の距離」といっても、普段の生活を送っている中ではあまり意識しないことかもしれません。離れて暮らしている分、一緒にご飯を作って食べること、お風呂に入って脱いだものを洗濯すること、布団を敷いて寝ることなど、日常のあたりまえの生活を共に送ることが、さまざまな事情で距離が出来てしまった親子がお互いの理解をし始め、少しずつ歩み寄り直す第一歩ではないかと思います。これからも、3階の多目的室を利用しやすいものとして活用できるように、工夫していきたいです。



縮まったような気がします」交流して間もない頃は、宿泊の様子

## 綾戸智恵チャリティコンサート“ Save Your Smile ~子どもたちの未来のために”

社会福祉法人二葉保育園では、3つの施設の老朽化に伴い、施設の改築に取り組んでいます。次の時代を生きる子どもたちのために、子どもたちが安心して、安全に暮らす場を整えていくことは大切な活動の柱です。このたび、Jazzシンガーの綾戸智恵さんのご協力を得て、施設改築のためのチャリティコンサートを開催します。ぜひご来場ください！

開催日時 2014年11月29日(土) 開場 14:00 開演 15:00

開催会場 よみうりホール(有楽町駅から徒歩1分 読売会館7階 03-3231-0551)

出演 綾戸 智恵(あやど ちえ) ソロ

チケット 全席指定 前売り5,000円 [当日5,500円、子ども(小学生~中学生まで)1,500円]

予約方法 ●電話予約 社会福祉法人二葉保育園法人本部まで TEL:03-3341-1205(月~金・10時~17時)

●Web予約 社会福祉法人二葉保育園ホームページの専用フォームからチケットの申込みが可能です。

先行予約 2014年7月22日(火)~8月22日(金) ●先行予約のお客様には比較的良い席をご案内させて頂くことができます

一般発売 2014年9月1日(月)~

主催 社会福祉法人二葉保育園チャリティコンサート実行委員会、二葉支援の会

後援 新宿区、東京都社会福祉協議会、千代田区社会福祉協議会、新宿区社会福祉協議会、読売光と愛の事業団



# 平成 25 年度に改築プロジェクト募金をお寄せ下さった皆様

感謝をもってお知らせいたします。平成 25 年度は 7,886,278 円もの寄付が集まりました。平成 24 年度から始まった改築プロジェクト募金は、2 年間で累計 1000 万円を超えましたので、改築を行い完成した二葉学園（調布）、現在改築中である二葉南元保育園（新宿）、今年度着工予定の二葉むさしが丘学園（小平）へ、5 月下旬に 350 万円ずつ分配させて頂きました。これからも改築プロジェクト募金は続きます。重ねてのご支援をお願い致します。

株式会社 NUK 建築 計画事務所	小川 直子	小早川 淳子	正晃(株)東京支店	西田 和子	増岡 広視
アーク印刷株式会社	奥野 恵子	小櫃 テイ子	西谷 さやか	西田 葉子	真木 千寿子
愛知 美美子	奥野 弘史	小又 光江	聖ヨゼフホーム	西谷 さやか	増田 文雄
秋山 和郎・卓郎	奥村 朋子	小山 和子	宮田 浩明	西村 道子	松谷 醇子
朝陽学園 中島 隆	小倉 嗣子	小山 信	関 幸子	二宮 久子	まつば園 今里 勉
網野 武博	尾崎 百合子	斉藤	赤十字子供の家	野口 三重子	松本 園子
安楽城 幸雄	押切 重洋	斉藤 きくえ	寺田 政彦	野澤 理子	真鍋 美一
井口 治彦	織田 信行	斉藤 由香	関沼 幸通	のぞみの家	三木 英一
池田 茂子	折茂 伸満	酒井 雅子	全国社会福祉協議会	山崎 泰子	溝端 健二
石井 明子	垣内 国光	坂上 涼子	吉田 清美	野津手 真理子	宮沢 成実
石井 賢俊	掛川 亜季	坂倉 綾子	創価学会	芳賀 久子・堀ノ内 泉	宮嶋 京子
石井 美智子	笠原 勝子	坂本 和子	園 武友	間 定夫	二葉むさしが丘学園
石川 正行	粕谷 嘉子	坂本 正路	第三小学校 村田 守	橋口 真紀子	黒田 邦夫
石橋 みゆき	片山 雅子	笹尾 正乃	第二調布学園	橋本 照明	武蔵野児童学園
伊豆 道子	加藤 公子	佐々木 圭子	春日 明子	羽根田 弥生	山田 貴美
磯具	加藤 園子	佐々木 静子	大和ハウス工業(株)	林 千尋	武藤 誠
磯部 日出夫	加藤 道子	貞弘 千鶴子	高木 みさ子	林 伸子	宗像 雅子
一之木 幸男	金子 恵美	佐藤 政雄	高田 邦雄	林 浩康	村上 広行
伊藤 陽子	狩野 美智子	佐藤 喜延	高野 裕史	針谷 健太	村田 弘子
乾 日出夫	川崎 二三彦	志賀 奈美	高橋 哲哉	東島 光子	盛 和子
井上 収之	河津 英彦	穴戸 健夫	高山 夏子	東中野教会	谷中 信一
井上 美恵子	菊田 桂子	至誠大空の家	竹内 栄介	東山 靖子	柳本 よし子
井上 睦子	喜多 一恵	国分 美希	武村 愛子	ヒグチ カズヒロ	矢野智子・龍太郎
今井 和子	希望の家 麻生 信也	至誠学園	田中 佳子	広尾フレンズ 土屋 學	八幡 則子
今井城学園	木村 孝子	石田 芳朗	丹井 逸子	廣瀬 篤史	山浦 晟暉
小田川 広明	木村 真理子	至誠学舎立川	丹沢 美智子	廣瀬 久也	山崎 美貴子
上田 桃子	強瀬 順子	高橋 利一	調布学園 遠田 滋	深川教会	山下 知子
植山 洋子	清野 陽子	至誠大地の家	東京家庭学校 松田 雄年	福音寮 飯田 政人	山田 あきこ
梅野 ミツ子	久邇 正子	高橋 誠一郎	東京恵明学園 曾田 等	福島 一雄	山田 美和子
梅森 公代	二葉くすのき保育園	品川景德学園	東京サレジオ学園	福田 茂雄	横堀 昌子
宇留間 正佳	八木澤真理子	伊藤 浩	野口 重光	福田 敏朗	吉澤 貞雄
遠藤 勝司	久保川 貴	信濃町教会学校	東京ボランティアセンター	藤澤 晴子	吉田 恒雄
遠藤 久江	久保木 イシ子	清水 純子	山崎 美貴子	藤田 喜美子	蓬生 幸一
大河原 幸子	久保田 博子	清水 真一	陶山 義雄	藤野 高広	立正大学
大島 尚子	久保田 文次	女子学院宗教部	遠山 敬彦	二葉くすのき保育園	れんげ学園 相澤 靖
太田 清子	クリスマスビレッジ	白糸台幼稚園	戸田 朱美	卒園児父母	れんげ学園 佐々木晶堂
太田 美代子	柴山 英士	平田 嘉之	富田 護	二葉乳児院 都留 和光	六路園 渡邊 茂雄
大武 勇	小泉 直子	鈴木 あや子	中井 龍太郎	古川 孝順	渡辺 久子
大竹 智	小糸 一子	鈴木 和子	中河 トキエ	ベトレム学園	社会福祉法人二葉保育園
大野 恵子	後藤 美保	鈴木 斉子	中澤 裕子	鹿毛 弘通	チャリティコンサート実行委員会
大野 尚子	こどもの家八栄寮	鈴木 美邦	中村 俊二	北條 欽一	
岡崎 瑠美子	大村 正樹	鈴木 博人	中村 良雄	ホドヅカ シゲオ	以上 236 件 内、 匿名希望 2 名 (敬称略)
	小根山 美代子	鈴木 伶子	中山 正雄	堀越 信子	
		スズキ ミチコ	錦華学院 土田 秀行		

当法人への会費、寄附は社会福祉事業への寄附として寄附金控除の対象となり、確定申告の際に減税が受けられます。

郵便振替 ▶ 口座番号 00120-2-30321 口座名義 社会福祉法人二葉保育園

銀行振込 ▶ 三菱東京 UFJ 銀行 支店名：四谷支店 口座番号：普通 0506208 口座名義：(社福) 二葉保育園 理事長 遠藤久江

クレジットカード ▶ 社会福祉法人二葉保育園ホームページの「寄附のお願い」ページからお手続き頂けるようになっております。